

氏名	青 江 尚 志
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3085号
学位授与の日付	平成9年3月25日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	体外受精・胚移植周期における free steroid hormone の変動と妊娠の成立との関係について
論文審査委員	教授 大森 弘之 教授 清野 佳紀 教授 産賀 敏彦

学位論文内容の要旨

体外受精・胚移植症例の steroid hormone と free steroid hormone を測定し、子宮内膜の成熟度および妊娠の成立に与える影響について検討した。

- 1) free steroid hormone の測定により、steroid hormone の測定よりも早期に妊娠による影響を認める傾向にあった。
- 2) 採卵日までの子宮内膜は、妊娠例のほうが非妊娠例よりも過剰に成熟していた。
- 3) 採卵前日および採卵日の%free progesteroneは、妊娠例では非妊娠例よりも高値を示す傾向にあった。
- 4) 妊娠例の%free progesterone は、採卵後早期に非妊娠例に比較して高値を示す傾向にあった。
- 5) 妊娠例の%free progesterone は、採卵前に比較して妊娠初期には高値を示していた。

以上より free steroid hormone の測定では妊娠がより早期に判明することが示唆された。また、%free progesterone は子宮内膜の過剰成熟、受精卵の着床、妊娠の維持に対して重要な役割を果たしていることが示唆された。

論文審査結果の要旨

本研究は、体外受精・胚移植症例の steroid hormone と free steroid hormone を測定し、子宮内膜の成熟度および妊娠の成立に与える影響について研究したものであり、free steroid hormone の測定により、妊娠がより早期に判明されることを明らかにした価値ある業績であるとみとめる。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。